

正味財産増減計算書総括表

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	[7,921,893]	[16,488,041]	[]	[24,409,934]
② 特定資産運用益	[7,024,314]	[529]	[]	[7,024,843]
③ 事業収益	[2,737,763,547]	[681,624,776]	[]	[3,419,388,323]
労働安定基金収益	2,691,021,657			2,691,021,657
技能研修受講料収益	46,741,890			46,741,890
港湾労働法関係付加金収益		681,624,776		681,624,776
④ 受取補助金等	[1,738,042]	[291,820,233]	[△ 33,105,890]	[260,452,385]
受取補助金等	1,738,042			1,738,042
受取交付金		188,920,987		188,920,987
受取国庫委託費		69,793,356		69,793,356
委託事業に係る収益		33,105,890	△ 33,105,890	0
⑤ 雑収益	[1,321,382]	[142,106]	[]	[1,463,488]
受取利息	270,945	59,023		329,968
雑収益	1,050,437	83,083		1,133,520
⑥ 他会計からの繰入金	[33,105,890]	[0]	[△ 33,105,890]	[0]
特別会計事業収益	33,105,890		△ 33,105,890	0
経常収益計	2,788,875,068	990,075,685	△ 66,211,780	3,712,738,973
(2) 経常費用				
① 事業費	[2,138,458,298]	[932,431,269]	[△ 33,105,890]	[3,037,783,677]
港湾労働者年金助成金	1,763,202,500			1,763,202,500
職業訓練助成金	18,625,000			18,625,000
技能研修運営費	267,429,264			267,429,264
計算等事務委託費	82,104,815			82,104,815
送金手数料	7,096,719			7,096,719
研修会等費		2,837,457		2,837,457
派遣事業費		156,251,686		156,251,686
事業主支援業務費		650,000,000		650,000,000
国庫委託費		69,793,356		69,793,356
委託事業に係る費用		33,105,890	△ 33,105,890	0
その他の業務費		20,442,880		20,442,880
② 管理費	[181,763,228]	[57,562,469]	[]	[239,325,697]
給料手当	72,344,448	15,517,841		87,862,289
賞与引当金繰入額	6,713,832	1,288,166		8,001,998
退職給付費用	3,956,000	504,700		4,460,700
福利厚生費	14,268,618	7,933,820		22,202,438
会議費	447,182	1,780,663		2,227,845
旅費交通費	35,157,854	950,100		36,107,954
通信運搬費	1,023,868	1,223,798		2,247,666
減価償却費	1,419,057	4,593,423		6,012,480
調査広報費	3,460,428	3,955,535		7,415,963
図書費	263,065			263,065
消耗品費	1,111,577	1,935,871		3,047,448
保守費	1,599,219	1,191,359		2,790,578
印刷製本費	258,659	178,526		437,185
光熱水料費	1,645,862	362,195		2,008,057
賃借料	21,445,009	8,917,706		30,362,715
保険料	34,100	9,200		43,300
手数料	8,804,223	1,877,146		10,681,369
租税公課	2,788,028	5,093,388		7,881,416
研修センター減価償却引当資産評価損	3,567,300			3,567,300
港湾労働者年金等給付引当資産評価損	1,355,400			1,355,400
雑 費	99,499	249,032		348,531
③ 他会計への操出額	[33,105,890]	[0]	[△ 33,105,890]	[0]
特別会計事業費	33,105,890		△ 33,105,890	0
経常費用計	2,353,327,416	989,993,738	△ 66,211,780	3,277,109,374
当期経常増減額	435,547,652	81,947	0	435,629,599

2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益	[1,028,998]	[0]	[]	[1,028,998]
車両運搬具売却益	1,028,998			1,028,998
経常外収益計	1,028,998	0	0	1,028,998
(2) 経常外費用				
① 固定資産除却損	[55,543]	[0]	[]	[55,543]
機械装置除却損	52,609			52,609
什器備品除却損	2,934			2,934
② 港湾労働者年金等給付引当金	[141,849,429]	[0]	[]	[141,849,429]
港湾労働者年金等給付引当金繰入額	141,849,429			141,849,429
③ 前期損益修正損	[0]	[2,930,000]	[]	[2,930,000]
前期損益修正損		2,930,000		2,930,000
経常外費用計	141,904,972	2,930,000	0	144,834,972
当期経常外増減額	△ 140,875,974	△ 2,930,000	0	△ 143,805,974
当期一般正味財産増減額	294,671,678	△ 2,848,053	0	291,823,625
一般正味財産期首残高	3,949,525,486	871,632,150		4,821,157,636
一般正味財産期末残高	4,244,197,164	868,784,097	0	5,112,981,261
II 指定正味財産増減の部				
① 受取補助金等	[27,225,450]	[0]	[0]	[27,225,450]
受取国庫補助金	27,225,450			27,225,450
② 一般正味財産への振替額	[△ 1,738,042]	[0]	[0]	[△ 1,738,042]
一般正味財産への振替額	△ 1,738,042			△ 1,738,042
当期指定正味財産増減額	25,487,408	0	0	25,487,408
指定正味財産期首残高	505,788,146	1,000,000,000		1,505,788,146
指定正味財産期末残高	531,275,554	1,000,000,000	0	1,531,275,554
III 正味財産期末残高	4,775,472,718	1,868,784,097	0	6,644,256,815

一般会計正味財産増減計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	[7,921,893]	[7,911,392]	[10,501]
② 特定資産運用益	[7,024,314]	[7,371,201]	[△ 346,887]
③ 事業収益	[2,737,763,547]	[2,708,235,109]	[29,528,438]
労働安定基金収益	2,691,021,657	2,661,182,869	29,838,788
技能研修受講料収益	46,741,890	47,052,240	△ 310,350
④ 受取補助金等	[1,738,042]	[1,072,667]	[665,375]
受取補助金等	1,738,042	1,072,667	665,375
⑤ 雑収益	[1,321,382]	[1,582,127]	[△ 260,745]
受取利息	270,945	229,726	41,219
港湾労働者年金等給付引当資産評価益	0	303,300	△ 303,300
雑収益	1,050,437	1,049,101	1,336
⑥ 他会計からの繰入金	[33,105,890]	[0]	[33,105,890]
特別会計事業収益	33,105,890	0	33,105,890
経常収益計	2,788,875,068	2,726,172,496	62,702,572
(2) 経常費用			
① 事業費	[2,138,458,298]	[2,331,778,799]	[△ 193,320,501]
港湾労働者年金助成金	1,763,202,500	1,849,118,333	△ 85,915,833
職業訓練助成金	18,625,000	18,959,000	△ 334,000
技能研修運営費	267,429,264	370,847,000	△ 103,417,736
計算等事務委託費	82,104,815	85,448,292	△ 3,343,477
送金手数料	7,096,719	7,406,174	△ 309,455
② 管理費	[181,763,228]	[184,445,403]	[△ 2,682,175]
給料手当	72,344,448	60,058,306	12,286,142
賞与引当金繰入額	6,713,832	6,440,998	272,834
退職給付費用	3,956,000	5,437,383	△ 1,481,383
福利厚生費	14,268,618	11,787,757	2,480,861
会議費	447,182	523,993	△ 76,811
旅費交通費	35,157,854	44,852,633	△ 9,694,779
通信運搬費	1,023,868	976,542	47,326
減価償却費	1,419,057	981,077	437,980
調査広報費	3,460,428	4,069,226	△ 608,798
図書費	263,065	286,838	△ 23,773
消耗品費	1,111,577	812,261	299,316
保守費	1,599,219	8,923,635	△ 7,324,416
印刷製本費	258,659	227,631	31,028
光熱水料費	1,645,862	924,391	721,471
賃借料	21,445,009	21,928,056	△ 483,047
保険料	34,100	40,035	△ 5,935
手数料	8,804,223	12,799,645	△ 3,995,422
租税公課	2,788,028	2,872,680	△ 84,652
研修センター減価償却引当資産評価損	3,567,300	386,000	3,181,300
港湾労働者年金等給付引当資産評価損	1,355,400	0	1,355,400
雑 費	99,499	116,316	△ 16,817
③ 他会計への操出額	[33,105,890]	[0]	[33,105,890]
特別会計事業費	33,105,890	0	33,105,890
経常費用計	2,353,327,416	2,516,224,202	△ 162,896,786
当期経常増減額	435,547,652	209,948,294	225,599,358
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益	[1,028,998]	[0]	[1,028,998]
車両運搬具売却益	1,028,998	0	1,028,998
経常外収益計	1,028,998	0	1,028,998
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	[55,543]	[7,839,096]	[△ 7,783,553]
建物除却損	0	6,032,221	△ 6,032,221
構築物除却損	0	1,291,150	△ 1,291,150
車両運搬具除却損	0	5	△ 5
機械装置除却損	52,609	508,806	△ 456,197
什器備品除却損	2,934	6,914	△ 3,980
② 港湾労働者年金等給付引当金	[141,849,429]	[141,849,429]	[0]
港湾労働者年金等給付引当金繰入額	141,849,429	141,849,429	0
③ 前期損益修正損	[0]	[26,679,354]	[△ 26,679,354]
前期損益修正損	0	26,679,354	△ 26,679,354
経常外費用計	141,904,972	176,367,879	△ 34,462,907
当期経常外増減額	△ 140,875,974	△ 176,367,879	35,491,905
当期一般正味財産増減額	294,671,678	33,580,415	261,091,263
一般正味財産期首残高	3,949,525,486	3,915,945,071	33,580,415
一般正味財産期末残高	4,244,197,164	3,949,525,486	294,671,678
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	[27,225,450]	[6,860,813]	[20,364,637]
受取国庫補助金	27,225,450	6,860,813	20,364,637
② 一般正味財産への振替額	[△ 1,738,042]	[△ 1,072,667]	[△ 665,375]
一般正味財産への振替額	△ 1,738,042	△ 1,072,667	△ 665,375
当期指定正味財産増減額	25,487,408	5,788,146	19,699,262
指定正味財産期首残高	505,788,146	500,000,000	5,788,146
指定正味財産期末残高	531,275,554	505,788,146	25,487,408
III 正味財産期末残高	4,775,472,718	4,455,313,632	320,159,086

一般会計財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 …………… 個別法による原価法を採用している。但し、債券金額と異なる価額で取得した債券で、当該差額が金利の調整と認められるものは、償却原価法によっている。

その他の有価証券

時価のあるもの …………… 決算日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は個別法により算定）によっている。

時価のないもの …………… 個別法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産 …………… 定額法によっている。

リース資産 …………… 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 …………… 役員及び職員の賞与の支給に備えるため、賞与支給見込み額のうち、当期負担すべき額を計上している。

退職給付引当金 …………… 役員及び職員の期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

港湾労働者年金等給付引当金 …………… 経済動向の変化等に伴い生じる不測の事態に備え、港湾労働者年金の支給原資の不足額に充当するため、計上している。

港湾労働者年金の給付に備え、当事業年度末における年金給付債務の見込額に基づき、当事業年度末に発生していると認められる額を計上しております。

数理計算上の差異は、主にその発生時の登録者の平均残存受給期間内の一定の年数(7年)による定額法により、平成24事業年度から費用処理することとしている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等 …………… 税込み方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	500,000,000			500,000,000
小 計	500,000,000	0	0	500,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	90,579,800	326,500		90,906,300
研修センター減価償却引当資産	1,600,000,000	300,000,000		1,900,000,000
港湾労働者年金等給付引当資産	2,200,000,000	280,000,000		2,480,000,000
小 計	3,890,579,800	580,326,500	0	4,470,906,300
合 計	4,390,579,800	580,326,500	0	4,970,906,300

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	500,000,000	(500,000,000)		
小 計	500,000,000	(500,000,000)		
特定資産				
退職給付引当資産	90,906,300			(90,906,300)
研修センター減価償却引当資産	1,900,000,000		(1,900,000,000)	
港湾労働者年金等給付引当資産	2,480,000,000			(2,480,000,000)
小 計	4,470,906,300		(1,900,000,000)	(2,570,906,300)
合 計	4,970,906,300	(500,000,000)	(1,900,000,000)	(2,570,906,300)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。
(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
建 物	1,159,050,144	589,268,870	569,781,274
構 築 物	541,563,067	297,341,556	244,221,511
車 両 運 搬 具	430,441,466	271,198,964	159,242,502
機 械 装 置	866,685,950	779,875,188	86,810,762
什 器 備 品	54,937,457	47,346,613	7,590,844
リ ー ス 資 産	6,375,600	1,593,900	4,781,700
ソ フ ト ウ ェ ア	25,973,745	12,225,868	13,747,877
合 計	3,085,027,429	1,998,850,959	1,086,176,470

5 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未 収 金	291,614,279	0	291,614,279
合 計	291,614,279	0	291,614,279

6 保証債務等の偶発債務

港運労使が締結した協定に基づき、平成12年5月から年金額を減額したことを不服として、受給権者の一部から提訴された年金請求事件2件が係争中である。

7 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
国 債	491,983,928	536,900,000	44,916,072
合 計	491,983,928	536,900,000	44,916,072

8 補助金等の内訳並びに交付者、当期増減額及び残額

補助金等の内訳並びに交付者、当期増減額及び残額は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 職業能力開発校 設備整備費等補助金	厚生労働省	5,788,146	27,225,450	1,738,042	31,275,554	指定正味財産
合 計		5,788,146	27,225,450	1,738,042	31,275,554	

9 関連当事者との取引内容

該当なし

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記2「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、記載を省略している

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	12,154,498	12,606,333	12,154,498		12,606,333
退職給付引当金	90,579,800	10,775,500	10,449,000		90,906,300
港湾労働者年金等給付引当金	2,341,849,429	141,849,429			2,483,698,858

特別会計正味財産増減計算書総括表

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科 目	事業主支援等業務	雇用安定事業関係業務	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	[16,488,041]	[]	[16,488,041]
②特定資産運用益	[529]	[]	[529]
③事業収益	[681,624,776]	[]	[681,624,776]
港湾労働法関係付加金収益	681,624,776		681,624,776
④受取補助金等	[102,899,246]	[188,920,987]	[291,820,233]
受取交付金		188,920,987	188,920,987
受取国庫委託費	69,793,356		69,793,356
委託事業に係る収益	33,105,890		33,105,890
⑤雑収益	[142,106]	[]	[142,106]
受取利息	59,023		59,023
雑収益	83,083		83,083
経常収益計	801,154,698	188,920,987	990,075,685
(2) 経常費用			
①事業費	[773,342,126]	[159,089,143]	[932,431,269]
研修会等費		2,837,457	2,837,457
派遣事業費		156,251,686	156,251,686
事業主支援業務費	650,000,000		650,000,000
国庫委託費	69,793,356		69,793,356
委託事業に係る費用	33,105,890		33,105,890
その他の業務費	20,442,880		20,442,880
②管理費	[24,722,827]	[32,839,642]	[57,562,469]
給料手当	3,504,597	12,013,244	15,517,841
賞与引当金繰入額		1,288,166	1,288,166
退職給付費用		504,700	504,700
福利厚生費	6,328,280	1,605,540	7,933,820
会議費	1,780,663		1,780,663
旅費交通費	252,320	697,780	950,100
通信運搬費	145,628	1,078,170	1,223,798
減価償却費	1,778,255	2,815,168	4,593,423
調査広報費	3,955,535		3,955,535
消耗品費	1,363,192	572,679	1,935,871
保守費	21,235	1,170,124	1,191,359
印刷製本費	73,475	105,051	178,526
光熱水料費		362,195	362,195
賃借料	205,559	8,712,147	8,917,706
保険料		9,200	9,200
手数料	127,971	1,749,175	1,877,146
租税公課	5,054,688	38,700	5,093,388
雑費	131,429	117,603	249,032
経常費用計	798,064,953	191,928,785	989,993,738
当期経常増減額	3,089,745	△ 3,007,798	81,947
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
①前期損益修正損	[2,930,000]	[0]	[2,930,000]
前期損益修正損	2,930,000		2,930,000
経常外費用計	2,930,000	0	2,930,000
当期経常外増減額	△ 2,930,000	0	△ 2,930,000
当期一般正味財産増減額	159,745	△ 3,007,798	△ 2,848,053
一般正味財産期首残高	841,953,538	29,678,612	871,632,150
一般正味財産期末残高	842,113,283	26,670,814	868,784,097
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,000,000,000	0	1,000,000,000
指定正味財産期末残高	1,000,000,000	0	1,000,000,000
III 正味財産期末残高	1,842,113,283	26,670,814	1,868,784,097

特別会計財務諸表に対する注記

(特別会計)

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権 …… 個別法による原価法を採用している。但し、債権金額と異なる価額で取得した債権で、当該差額が金利の調整と認められるものは、償却原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産 …… 定額法によっている。

リース資産 …… 所有権移転外ファイナンス・リースに係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 …… 職員の賞与の支給に備えるため、賞与支給見込み額の当期負担すべき額を計上している。

退職給付引当金 …… 職員の期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等 …… 税込み方式によっている。

2 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	1,698,974,839	377,786	0	1,699,352,625
定期預金	1,025,161	0	377,786	647,375
合計	1,700,000,000	377,786	377,786	1,700,000,000

3 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)
基本財産			
投資有価証券	1,698,974,839	(999,698,461)	(699,654,164)
定期預金	1,025,161	(301,539)	(345,836)
合計	1,700,000,000	1,000,000,000	700,000,000

4 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	26,051,000	5,047,000	6,880,200	24,217,800
減価償却引当資産	91,644	84,290	0	175,934
合計	26,142,644	5,131,290	6,880,200	24,393,734

5 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	24,217,800			(24,217,800)
減価償却引当資産	175,934		(175,934)	
合計	24,393,734		175,934	24,217,800

- 6 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。
 (単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	1,637,828	1,566,547	71,281
車両運搬具	12,363,274	12,238,466	124,808
什器備品	2,820,170	2,381,324	438,846
リース資産	6,344,100	2,008,965	4,335,135
ソフトウェア	64,714,230	55,602,584	9,111,646
合 計	87,879,602	73,797,886	14,081,716

- 7 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。
 (単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収金	92,358,084	0	92,358,084
合 計	92,358,084	0	92,358,084

- 8 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益
 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。
 (単位:円)

科目	帳簿価格	時価	評価損益
㈱みずほ銀行劣後債	500,000,000	506,050,000	6,050,000
オリックス㈱社債	99,967,233	103,600,000	3,632,767
第88回 利付国債	199,990,356	200,819,000	828,644
第93回 利付国債	499,663,808	503,602,000	3,938,192
第93回 利付国債	399,731,228	402,881,600	3,150,372
合 計	1,699,352,625	1,716,952,600	17,599,975

- 9 補助金等の内訳並びに交付者、当期増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金等						
交付金	厚生労働省	0	188,920,987	188,920,987	0	
国庫委託費	厚生労働省	0	69,793,356	69,793,356	0	
合 計		0	258,714,343	258,714,343	0	一般正味財産

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記2「基本財産の増減額及びその残高」及び注記4「特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、記載を省略している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	7,562,502	8,406,332	7,562,502		8,406,332
退職給付引当金	26,051,000	5,047,000	6,880,200		24,217,800
合 計	33,613,502	13,453,332	14,442,702		32,624,132